

第24回『土木の日』 ぎ～まに住みよかしまへ

恒例の『綱引き』に大歓声



優勝の青小Aチーム

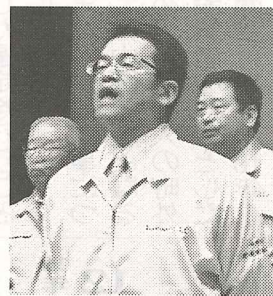
土木の日記念 新上五島町長杯
第11回 小学生対抗綱引き大会

(一社)長崎県建設業協会五島支部の上五島青年部(真倉弘巳部長/所属(株)浜田組)は22日、第24回『土木の日』イベントを開催。会場となった新上五島町石油備蓄記念会館には、毎年恒例ということもあり家族連れなどが多く足を運び、終日笑顔が溢れていた。



▲「ほら、もっと引いて！」
親の応援にも力が入る

冒頭、真倉部長の開会の発声に続いて、建設業協会五島支部の柴田久直支部長があいさつに立ち、会場に集まった子供たちやその保護者を前に、土木の日の成り立ちを説明。その後、災害時における建設業の役割や、減少し続ける新上五島町の総人口のうち、建設業従事者の数字を具体的に示した後、「私たちの仕事は地図に残り、記憶にも残る



真倉青年部長の発声で開会



会場に駆けつけた近藤県議

また、地元選出の近藤智昭県議は「建設業の方々がこういった場を作ってくれていることにまずは感謝したい」と述べた上で、会場の子供たちには「皆さんの原点はこの上五島であることを決して忘れないようにしてほしい。綱引き大会に

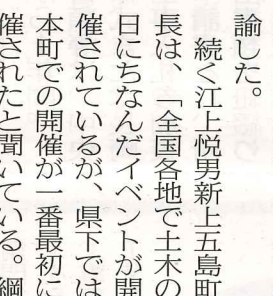


「土木の日」の説明に立つ柴田支部長



江上町長は建設業に感謝の意を

この後、児童による選手宣誓が行われ、綱引き大会が始まった。と同時にこの他のイベントでは、青年部活動の写真展示や県土木部・五島振興局上五島支所による最新の公共工事(ダム、港湾、道路)のパネル写真展示、ミニ建機試乗なども催され、人の足が途絶えることは無かった。中でも最も大きな盛り上がりを見せた第11回新上五島町長杯小学校対抗綱引き大会で



勝つても負けても感謝の気持ちを忘れないように」と諭した。

「建設業はやりがいのある地図に残る仕事」

柴田支部長



建機の試乗



ロビーにも人だかりが絶えない

抗綱引き大会では、会場の応援の声にこたえようと、児童たちも力一杯綱を引いた。今年も総12チームが参加し、優勝は「青小A」が、準優勝は「北魚目」とついで、「ア」が輝いた。弊紙取材に対



向かって右が真倉青年部長、左が事務局長の大曾高貴氏(株)浜田組、中央が五島振興局上五島支所の技師、田尾紫織さん

の他のイベントでは、青年部活動の写真展示や県土木部・五島振興局上五島支所による最新の公共工事(ダム、港湾、道路)のパネル写真展示、ミニ建機試乗なども催され、人の足が途絶えることは無かった。中でも最も大きな盛り上がりを見せた第11回新上五島町長杯小学校対抗綱引き大会で

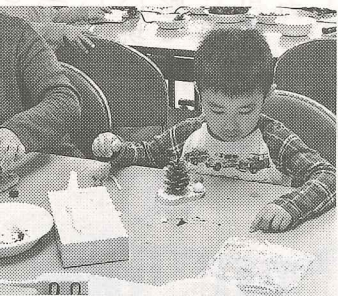
し、真倉青年部長は「綱引き大会は毎年行われているが、やはり興奮する。今年のイベントも大成功と言っている。今年も十分に手応えは十分にありました。今日のイベントを通して建設業に関心を持ってもらえればありがたい」と、自信に満ちた顔でコメントした。



パネルの隅には弊紙の記事も



模型によるコミュニケーションに興味津々



「真剣な眼差しで何作ってるの？」ホットボードコーナー



青年部長をしたころを思い出します」柴田支部長

建設新聞

ご購入者専用サービスサイト

入札情報/発注予定・予算/完成工事高/格付け/記事

お申込みは **トップ画面「入会案内」**

インターネット会員お申し込み

当社ホームページをご覧頂くには、パスワードのお申し込みが必要となります。ホームページ上から受け付けておりますので、お気軽にお申し込みください。

<http://www.kensetsunews.co.jp>

ご登録は、お済みですか?

ご購入者専用
WEB
サイト